## 平成25年第2回定例会に提出された議案の内容と審議結果

### 条例の改正

**○境町職員の給与の特例に関する条例の制定**

**［原案可決］**

平成25年1月28日付での国家公務員の給与減額に準じた措置を講ずるよう総務大臣からの要請により、特例条例を制定し給与減額を来年3月まで行うものです。

### 補正予算

**○平成25年度境町一般会計補正予算（第2号）**

**［原案可決］**

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ639万1千円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ76億6千912万9千円とするものです。

**○平成25年度境町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）**

**［原案可決］**

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ666万9千円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ総額32億4千633万1千円とするものです。

**○平成25年度境町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）**

**［原案可決］**

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ8万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億9千978万9千円とするものです。

**○平成25年度境町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）**

**［原案可決］**

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ167万8千円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ16億4千532万2千円とするものです。

**○平成25年度境町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）**

**［原案可決］**

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1千460万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億3千160万4千円とするものです。

**○平成25年度境町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）**

**［原案可決］**

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ561万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億4千138万3千円とするものです。

### 人事案件

**○境町監査委員の選任同意**

**［即日原案同意］**

境町大字伏木2755番地
木村　信一
昭和32年2月15日生

### 請願・陳情審査結果

**○国益に反するTPPに参加しないことを求める陳情**

**［採択］**

陳情者
茨城県猿島郡境町大字長井戸23番地
茨城むつみ農業協同組合
代表理事組合長　青柳　初男

**○場外車券売り場の設置に関する陳情書**

**［継続審査］**

陳情者
茨城県猿島郡境町大字下砂井604番地
代表　石川　昌利ほか2名

### 意見書の提出

政府関係機関へ次の意見書を提出しました。

**○国益に反するTPPに参加しないことを求める意見書**

国益に反するTPPに参加しないこと。

提出先　内閣総理大臣ほか7名

### 圏央道境インターチェンジ（仮称）周辺開発調査特別委員会の設置について

平成25年7月19日に圏央道境インターチェンジ（仮称）を新たなまちづくりの媒体として、その周辺開発の調査・研究をすることを目的に設置した。委員は、議長を除く13名議員で構成され、委員長に須藤信吉、副委員長に飯田進を選出しました。

## 一般質問

議席10番　田山　文雄　議員

**○高齢者対策について**

**Q.高齢者用肺炎球菌ワクチンの助成についての当町の考えを伺いたい。**

A.高齢者の疾病予防の観点から、医療費の抑制につながる一つの方策であり、今後、国及び県、県内各自治体の動向を踏まえ、限られた財源の中で検討したい。

［民生部長］

**Q.公園等に高齢者向けの運動器具を設置して、健康増進に繋がるような取り組みも必要であると思うが、当町の考えを伺いたい。**

A.全国的に高齢化社会を反映し、健康づくりの観点から公園等に設置する自治体が増えている。運動器具の設置については、その活用を図っていく必要があり、今後、財源の確保等を踏まえた上で、関係各課と十分協議をしていきたい。

［民生部長］

**○がん対策について**

**Q.昨年の9月第3回定例会においても質問をしたが、ピロリ菌ABCリスク検査導入や助成する事によってがんの減少に繋がると思うが当町の考えを伺いたい。**

A.ピロリ菌ABCリスク検査については、現在、茨城県内で3つの自治体で実施している。昨年度、国が設置した「がん検診のあり方に関する検討会」において胃がん検診への ピロリ菌検査の導入についても検討されることとなっていることから、今後も国の動向を見守っていきたい。公費助成に関しては、限られた財源の中、今後、検討していきたい。

［民生部長］

議席12番　内海　和子　議員

**○選挙関係について**

**Q.選挙時のポスター掲示設置箇所などの見直しはしたのか。**

A.16箇所の変更と見直をした。番号も付けるようにする。

［選挙管理委員会書記長］

**○国際交流について**

**Q.例年行われている長田小学校のアルゼンチンの日を町全体の行事として、国際交流の道を開いたらどうか。**

A.先日のアルゼンチンの日は、国際交流の道を開いたイベントといえる。交流の在り方を関係機関と共に検討していきたい。

［教育長］

A.今後も継続し、より発展をさせていくかが最重要と考えている。

［副町長］

**Q.国際化の時代にふさわしく、異文化交流の場として、生徒の派遣など姉妹都市提携の考えはないか。**

A.長田小学校では過去2回親子で児童を派遣しており、国際化における姉妹都市提携については、町の施策と共により充実をはかるために今後検討していく。

［副町長］

**○生涯学習について**

**Q.先ごろ行われたコーラスの記念イベントでは大勢の観客が集まった。やり方次第で文化的な試みも歓迎されると思う。新たな生涯学習の在り方を考える時期ではないか。**

A.第5次境町総合計画にある通り、講師の公募制や教室内容の充実等で自主的な運営に努めていく。

［教育長］

**○予防接種について**

**Q.境町ではいち早く取り入れた子宮頸がんワクチンの接種だが、積極的には勧めないことになった。その後の接種状況はどうか。**

A.6月に厚生科学審議会から、接種後の副反応により定期接種を積極的に勧めないよう勧告があったが、文書で周知したばかりなので、まだ状況は判明していない。

［民生部長］